



平城京羅城門跡



1、平城京の南端には“羅城門”

都の南端は九条大通りで、以北が城内、以南は城外。天皇の宮殿に至る中央大通りを朱雀大路といい“羅城門”という門があった。と聞いていた。

現・京都平安京にはそれらしい場所や東寺が残るが、奈良平城京にはそれらはないものと勝手に思っていたら、ちゃんとありました。早合点はいけません。

京都同様に北から一条・二条となるところが、一条の北に二条があったり、五條六条などは東と西で通りが違っていたり、古い街なりに変化があるが、九条も東九条と西九条があり、昔の市場の東市西市跡も確定、さらに言えば和同開珎より古い『富本銭』がここで発見されたという。

この平城京九条の南が「大和郡山市」で、通りに沿った池のような水面が郡山城の濠跡。

「郡山で有名なものは？」という問いに「お城」と答えたら「ブー」で正答は「金魚」だそうだが、私としては『郡山城』がいいなと思う。

兎角、観光資源として整備され、昔ながらの良さが消される城が多いが、ここでは古い櫓や掘割りが残り、それを縫って散歩道が出来ている。

筒井順慶が守ってさすがの松永久秀も落とせなかったとか。太閤秀吉の弟の羽柴秀長が大和十万石の居城とし、柳沢氏が発展させた等の歴史がある。

郡山高校の校地もあるが、城跡を利用して落ちついた環境の「文化活動の地」でもあるらしい。



菜の花の中に城あり郡山 許六

2、清水市民会館『マリナート』落成



私が記憶する旧清水市内の会館（行事等が行える場所）として次のものがある。

① 清水小学校講堂

清水小学校の講堂で、当時、小学校行事は校庭で行うのが通常だったから、清水小は特別だったと思われる。戦後の「小学校連合音楽会」などはここで行われた。昭和19年の地震で傾いたが、補強して用いていた。

② 栄寿座

栄寿座は「清水の映画・演劇の殿堂」戦後の娯楽がない時代に、映画と演劇を両立させていた。私には観劇の体験がないが、その後、東京で有名になった「楠トシエさん」などが「劇団・ポート清水」として活躍していた。「ララララー 君とあなたのポート清水」のテーマソングは市民に愛唱された。ガードの西側にあった。

③ さくら劇場

現在の「ホテル・サンルート」にあった映画館で催し物の会場。私が初めてステージに立ったのもここ。「花祭り行進曲」という曲を歌い、10歳でデビュー？

④ 清水公会堂

現・清水区役所の斜め西にあった三階建て。ステージ真上に客席。客席からは真下にステージという代物。音響が悪くて苦労したが、「清水・高田交歓会」「連合音楽会」などに利用。我々の「清水市民オペラ」もここで旗揚げした。

⑤ 清水商業高校講堂

清水公会堂よりも使いやすく、私には『立川澄人独唱会』のピアノ伴奏と成人式の「オペラ・真間の手古奈」上演の思い出の場所である。

⑥ 清水文化センター・ホール

こうした歴史の上に新会館『マリナート』が完成した。

開館お披露目に招待され、「音響がよさそうだな」というのが初印象。ここを使っていろんな所のいろんなものが鑑賞出来るのは有り難いことだが、同時に、ステージの上には一人でも多くの清水市民が登場して、活動出来ることを期待したい。

『文化活動は、受動も大切だが、能動はさらに重要』と考えます。

3、日口友好は可能か？

私事ながら、私は北海道・根室の生まれである。父の初任地で生まれ、すぐに東京転任となったので、覚えていることは何もなく、冬の寒さには弱い。そんな私が生地根室を訪問することが出来たのは平成5年(1993)のことだった。

詳しい事情は省略するが、思い掛けぬ偶然の出会いが連続した。

- ① 48年も前の父の教え子に出会い、父のあだ名や根室音楽の様々を教えられる。
- ② 根室港で、北方領土墓参を終えた一行が帰国するのを迎えた。
- ③ 高校時代の友人を尋ね、数年前に北方領土近くの漁で死亡していたことを知る。
- ④ 森繁久弥さんの定宿で、ご亭主所有の『知床旅情』の初期原稿を拝見する。
- ⑤ 音楽研修会場の羅臼中学校から、すぐ目の前の『国後島』を展望し、驚く。

今夏頂いた暑中見舞いの一枚に、北方領土を訪問された長野さんのお便りがあり、「ビザなし交流で国後択捉へ。船に4泊。ロシア化を目の当たりに。」とあった。

中国人と日本人は見掛けが似ているし、長い交流の歴史があって使用する文字に共通点があるが、「日中友好は困難な活動」で、絶えず努力する必要がある。

民族の違いは簡単には越えられず、心の仕組みが異なるから、同じ場に居合わせて「友好交流した」といっても「同心」であるとは限らない。友好とはそうした『差』を認めつつ、友好の機を積み重ねて行くものであろう。

ロシアはどうか？ 残念ながら私はロシア人を知らず、ロシア文字も理解できない。「あなたが座っている下に我が先祖の墓があります。返して下さい」と頼んでも聞いて呉れそうにない。「黒熊首相閣下。力づくの不法占拠では友好は出来ないよオ！」

韓国や朝鮮も難しそうだ。私は韓国語もハングルも判らないが、友人は大勢いるから友好は進められる。「大統領閣下。人が嫌がることをしては友好は出来ないよオ！」

『隣人が嫌いなら転居だが、隣国が嫌いでも逃げ出すことはできない』

4、生駒笛吹きクラブ

生駒の「笛吹きクラブ」でリコーダーを吹かせてもらうようになって数カ月が過ぎた。まだ、周りの状況が判っていないが、清水の清見潟とは大分違うようだ。

生駒は帝塚山大学や畿央大学などを囲む「学研都市」に大阪のベッドタウンが重なって人口が急に3倍に発展した街。郊外へ大きな建物が続き、瀟洒な住宅に人が住み、その人たちが各種の「自主自立」の文化活動を開始したが、市の補助制度はないらしい。

納得してグループを組み、過去の経歴等は不問。人会・退会自由で、他に干渉されることもない。会費月千円。毎回の活動にお菓子が出る。会場費節約と社会奉仕のために毎月、各種の施設に訪問演奏に行く。景色の良い行楽地での練習会などもある。

指導の先生から練習曲・発表曲の指示があるが、「難しいことは言わず。それぞれが納得して吹けばいいです」とのこと。ほとんどが唱歌・童謡である。

《奈良には天然温泉が多いが、へぐり温泉には名物男『温泉名主』がいて…》

5、裸の声は大きく・遠慮なしに放談

今年の『鹿』は1730頭

鹿が交通事故で91疋も死んだんやて。信号無視するからシカたねえよ。ヨソの観光客の車が轢いたんじゃろ。歩行者も信号無視で歩いとるんやし仕方ないわい。大勢、人が居って一刻を争う車が居て、交通マナーなんて悠長なこと言てられへん!

今年の『虎』に希望なし

春先=「タイガース、今年は優勝しまっせえ!! 見ていなはれゼツタイヤ!!」
少し負けが込んでも鼻息は荒い。「ナーニ見てなはれ、これから勝ちまっせえ!!」
連敗・連敗。「何で打たへん?」「監督を首にせーい!」「エエ奴スカウトせい!」
(一人喋ると次々に壮語放言。長湯名主の話題誘導もなかなか巧妙である)

奈良にはプロ野球チームがないから、銭湯の話題は大阪タイガース。Tシャツも虎ばかり。大阪や京都のサッカーチームが話題になることはなく、ましてや東のプロ野球や清水エスパルスが話題になることは全くない。新聞も虎が勝てば大きく報じ、負ければ大惜敗と悔しがらる。静岡の高校野球の予選結果など虫メガネでも探せられない。

俳句と川柳 (奈良の昨今風景：奈良新聞ほかより)

山と古都 繋ぐ稲妻走りたり	初蟬の 未だ声弱くして信貴の山
老僧の読経を聞いて犬眠る	浴衣着て 留学生も日本人
野外能 ひらがなの如く飛ぶ螢	友逝きて 梅雨雲重し 老舗簾
街行くもさっぱり鰻の香りなし	丑の日や アナゴ丼 食べに行く
ダメ虎を 嘆きつ銭湯 盛り上がり	
道沿いに並ぶ地藏にわか雨	
ミニ西瓜 テンと座りし無住寺	
キャスターが騒いで五輪が三輪に	
法隆寺 一筋長き 夏の雲	
千年の酷暑にひたる奈良の夜	

奈良大文字・遥拝

8月15日 20時 奈良高円山

去年から「お墓参り」が出来ていないので、奈良高円山の大文字を遥拝する。ムムッ! 闇の中から中学生プラスの『海行かば』演奏が聞こえてきた…。戦没死者の追悼か。沸いて出た人が見上げる大文字

